

平成22年8月4日

## 中台経済協力枠組み協定(ECFA)及び台湾運動・余暇産業展について

### 1. 中台経済協力枠組み協定

台湾区自行車輸出業同業公会(TBEA)によると、中国の海峡兩岸関係協会と台湾の財団法人海峡交流基金会はさる6月29日、台湾と中国の間で貿易自由化を目的とした中台経済協力枠組み協定(ECFA)に調印し、早ければ2011年から関税率が引下げられる可能性がある。

中台合わせて石油化学、紡績、機械、輸送機器などの分野の806品目が「早期引下げ実施製品」として選定されており、今年中に発効すれば2011年1月1日から実施される。

協定発効から2年間で早期引下げ実施製品の輸入関税が撤廃されることになっている。今年中に発効すれば来年の1月1日から、また、来年以降については上半期の発効ならばその年の7月1日から、下半期の発効では翌年の1月1日からの実施となり、いずれの場合も撤廃まで2年間の猶予期間が設けられる。従って、製品によっては撤廃が14年以降にずれ込む場合もある。

TBEAによると現在の台湾側のECFAの状況は、国会で審議されている最中であり、上手く行けば今年中に発効し、来年1月から撤廃されるとのことである。

自転車関係では、完成車と主要部品が早期引下げ実施製品に選定されており、中台で取り決めた計画に基づき関税率が引下げられることになっている。

台湾の自転車業界では、この協定は概ね有利に働くと考えられている。特に高級自転車メーカーにとっては大陸への輸出増加という好影響があるが、一方、中・低価格車メーカーで大陸に工場を持たず、台湾国内で製造、販売をしているところにとっては中国からの低価格車の輸入増加により打撃を受けると予想されている。ただ、実際は台湾には低価格完成車を製造しているメーカーは既に消滅しているので、安価な中国車が入ってきても損害は発生しないと業界内では考えられている。台湾で生産活動を行っている日系メーカーの大陸向け輸出にとっても、この協定の発効は有利になるものと予想される。

以下に対象製品リストと関税率引下げ計画を記す。

## 台湾側の早期実施製品のうちの自転車関係製品リスト

2009年 HS CODE	製品名称	2009年 輸入税率(%)
40115000	新品のゴム製空気タイヤ（自転車用のもの）	5.0
87120010	自転車	6.0
87120090	その他の自転車	5.0
87149120	その他のフレームとホーク	5.0
87149200	ホイールリムとスポーク	5.0
87149310	ハブ	5.0
87149320	フリーホイール、スプロケットホイール	5.0
87149410	キャリパーブレーキ	5.0
87149420	コースターブレーキ	5.0
87149490	その他のブレーキとその部品	5.0
87149500	自転車のサドル	5.0
87149610	ペダルとその他の部品	5.0
87149620	クランクギアとその他の部品	5.0
87149990	上記以外の自転車用部品	5.0

## 台湾側の早期実施製品に対する関税率引下げ計画

	2009年輸出税率 (X%)	協議税率		
		早期実施計画 実施一年目	早期実施計画 実施二年目	早期実施計画 実施三年目
1	$0 < X \leq 2.5$	0		
2	$2.5 < X \leq 7.5$	2.5	0	
3	$X > 7.5$	5	2.5	0

備考:

- 2009年輸出税率は、2009年に台湾が他の世界貿易機関の加盟国に対して普遍的に適用している非臨時的な輸出関税率のことを指す。
- 「海峽兩岸経済合作架構協議」の効力発生時期について、その年の上半期内に発効した場合、早期実施計画の実施開始時間はその年の7月1日となり、下半期内に発効した場合、早期実施計画の実施開始時間は次の年の1月1日となる。
- 本協議により定められた関税率は早期実施計画を実施した後2年以内に、多くと

も3回の引下げでゼロ関税になる。一年目の減税開始の時間は早期実施計画の実施した時点となり、二年目と三年目の減税開始の時間はその年の1月1日となる。

### 中国側の早期実施製品のうちの自転車関係製品リスト

2009年 HS CODE	製品名称	2009年 輸入税率(%)
39269090	リフレクター	10
40115000	新品のゴム製空気タイヤ（自転車用のもの）	20
87120020	競技用自転車	13
87120030	マウンテンバイク	13
87120041	-16, 18, 20 インチの自転車	13
87120049	-その他のクロスカントリーバイク	13
87120081	-16 インチ以下の自転車	13
87120089	-その他の自転車	13
87120090	その他の自転車	23
87149100	フレーム、ホーク及びその部品	12
87149200	リム、スポーク	12
87149310	ハブ	12
87149320	フリーホイール	12
87149390	その他のフリーホイール	12
87149400	ブレーキ（コースターブレーキハブ、ハブブレーキを含む）及びその部品	12
87149500	サドル	12
87149610	ペダル及びその部品	12
87149620	ギヤクランク及びその部品	12
87149900	その他の部品	12

## 中国側の早期実施製品に対する関税率引下げ計画

	2009年輸出税率 (X%)	協議税率		
		早期実施計画 実施一年目.	早期実施計画 実施二年目	早期実施計画 実施三年目
1	$0 < X \leq 5$	0		
2	$5 < X \leq 15$	5	0	
3	$X > 15$	10	5	0

備考:

1. 2009年輸出税率は、2009年に中国が他の世界貿易機関の加盟国に対して普遍的に適用している非臨時的な輸出関税率のことを指す。
2. 「海峽兩岸経済合作架構協議」の効力発生時期について、その年の上半期内に発効した場合、早期実施計画の実施開始時間はその年の7月1日となり、下半期内に発効した場合、早期実施計画の実施開始時間は次の年の1月1日となる。
3. 本協議により定められた関税率は早期実施計画を実施した後2年以内に、多くとも3回の引下げでゼロ関税になる。一年目の減税開始の時間は早期実施計画の実施した時点となり、二年目と三年目の減税開始の時間はその年の1月1日となる。

(データは財団法人海峽交流基金会資料に基づく)

## 2. 台湾運動・余暇産業展

標記展示会を参観する機会を得たので概況を報告する。

会 期: 2010年7月16日(金)～19日(日)

開催場所: 台北 世界貿易中心 展覽一館 一階展示場 A、D 区

主 催: 中華民國對外貿易發展協會

出展企業数: 234 社(前年比 7%増)

参観者数: 41,000 人(前年比 12.8%減),

(事務局発表)

### 概況



かつて台北国際自転車展が開催されていた世界貿易中心を会場として開催された本展示会は全出展企業 234 社のうち、自転車関係が 164 社と 70%を占めており、実質的には自転車の展示会と考えられる。主に台湾の一般消費者を対象としており、会場内では来場者が展示品を購入することが可能となっていた。出展企業はメリダ、KMC、建大、サンツアーなど大手メーカーのほか、Campagnolo、Pacific Cycles、RITCHEY などの有名ブランドを扱う台湾の代理店やアフターパーツを取り扱う企業などだった。

台湾の自転車ブームは去年から下火になっており、市場規模は全盛期の約 70%に

減少し、自転車販売店の 40～50%が転廃業を余儀なくされていると言われている。そのような中で開催された今回の展示会は参観者数が前年比 12.8%減という大幅な落ち込みとなった。



しかし、このように自転車ブームが下火となる中、自転車に新たに参入したところもある。例えば台湾自動車大手の中華汽車は日本のカーレースで有名な RALLIART ブランドの使用権を取得し、去年から折畳自転車とマウンテンバイクで自転車業界に参入した。同社が三菱自動車代理店の代理店であることからそれを利用して自転車の販売を行っているほか、今月からはアルミ合金フレームのロードバイクを加え、自転車の販売目標を現在のひと月当たり 300 台以上から 400 台以上にまで引き上げるとのことである。

さらに同社は電動自転車、電動二輪車も展示していた。その背景には台湾では現在、政府が環境保護の観点から電動車の普及促進策を打ち出したことがある。



中華汽車「e-moving電動二輪車」

例えば電動自転車の購入には行政院環境保護署が1台につき3,000元を、地方自治体でも補助金(例えば台北県は1,000元)を補助している。電動二輪車についても、2009年から4年間で16万台普及させるべく、昨年7月から經濟部工業局が8,000元を、行政院環境保護署が3,000元を、さらに地方自治体も一定額(自治体によって変動あり)を補助している。

同社は自転車よりも電動車の方に注力しているようであるが、最終的には自転車と電動車合わせた国内外の販売目標を2011年は少なくとも2万台、2012年には5万台以上としている。

中華汽車以外にもいくつかのメーカーが政府の普及促進策を当てにして電動車に参入、この展示会に出展していた。このように台湾では自転車ブームは沈静化しているが、電動自転車、電動二輪車の新たな需要の兆しが現れ始めていた。

以上

(上海事務所)



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。

